

ご 案 内

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
当センターの研修につきまして下記のとおり、ご案内申し上げますので、受講者の
派遣方につきまして格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

平成24年度研修

若手建設技術者のための 施工技術の基礎

主 催 一般財団法人 全国建設研修センター
共 催 社団法人 日本建設業連合会
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

実際の建設現場においては、学校の土木工学の授業ではあまり教わることのない実務的な知識が多く必要となります。

本研修は、発注者・受注者を問わず現場経験が浅い若手建設技術者の方々を対象として、建設工事の代表的な工種であるコンクリート構造物、土構造物、仮設構造物を例にとり、現場の施工技術について必要となる基礎知識を中心に、失敗事例などを交えながら分かりやすく解説します。

また、施工計画作成に必要な品質・工程・出来形・安全・環境保全についても、その留意点や計画実施状況のチェック方法など、現場で役立つ内容としました。新任の方やこれから現場に就かれる方にとって必要な研修です。

全国から集まる実務担当者との相互交流、情報交換の貴重な機会としてもご利用下さい。皆様のご参加をお待ちしております。

期 間 平成24年5月30日(水)～6月1日(金)3日間
場 所 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
TEL. 042-324-5315 FAX. 042-322-5296

* (社)全国土木施工管理技士会連合会の継続教育(CPDS)認定プログラム

平成24年度研修

「若手建設技術者のための施工技術の基礎」実施要領

1. 目的

建設工事の代表的な工種（コンクリート構造物、土構造物、仮設構造物）を例にとり、施工計画の作成・運用・管理や各種試験結果の施工への反映、運土計画、仮設構造物施工上の留意点など、発注者、受注者を問わず、知っておくべき現場施工技術の基礎知識を修得する。

また、共同生活による、相互啓発、相互交流、情報交換を通じて、職場における業務の推進に資するものとする。

2. 対象職員

現場実務経験が浅い若手建設技術者

3. 募集人数 40名

4. 研修期間 平成24年5月30日（水）～6月1日（金）（3日間） 全寮制（通学を希望される方は、ご相談ください。）

5. 集合日時

5月30日（水）、10時00分までに、研修会館にご集合ください。

※前日宿泊を希望される方は、21時までにご入館ください。

6. 教科目、講師及び研修場所（次頁以降参照）

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：稲村、久保寺
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

※申込は郵便、FAX、メールいずれでも受け付けております。

TEL 042-324-5315 FAX 042-322-5296 メールアドレス：uketuke@jctc.jp

8. 研修経費及び納入先

(1) 研修経費（1人当たり、消費税含む）

① 研修会費 69,000円

② 宿泊費 5,800円（2泊分）

③ 合計 74,800円 ※前日泊の場合は、1泊分（2,900円）追加となります。

(2) 研修経費納入先

三菱東京UFJ銀行 新宿支店 普通預金 No.0000316

（ザイ）ゼンコクケンセツケンシュウセンター

一般財団法人 全国建設研修センター

リジチョウ フジ タ コウゾウ

理事長 藤田 耕三

（受講通知書到着後にお振り込みください。
振込手数料は、ご負担ください。
なお、経費別の納入及び当日持参も可

（参考）食費は、研修会館内の食堂（土・日・祝日は休み）を利用した場合、1日当たり1,400円（定食：朝400円、昼450円、夕550円）です。お支払いは直接食堂へ。

9. 申込締切期日 平成24年5月21日（月）

申込書にご記入のうえ、お早めにお申し込みください。

10. その他

(1) 持参図書『仮設構造物の計画と施工 2010年改訂版』

税込定価 ¥6,300 発行：（社）土木学会（03-3355-3441）

(2) ご持参いただくもの（筆記用具、共済組合員証又は健康保険証、洗面具、タオル類、スリッパ等の室内履き、着替え、雨具等）

(3) 研修会館に備わっているもの（浴衣、洗濯機、乾燥機、洗濯洗剤、石鹸、シャンプー、ドライヤー）

(4) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。

(5) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

「若手建設技術者のための施工技術の基礎」 時間割

月日	講義時間	教科目	講義内容	講師
5/30 (水)	9:30 ~ 10:00 (0.5)	受付		
	10:00 ~ 11:00 (1.0)	開講の挨拶・オリエンテーション		
	11:00 ~ 12:00 (1.0)	特別講話	・建設業の現状・最近の話題 ・建設技術者の役割・心構え等	五洋建設(株) 技術研究所 所長 関本恒浩
	13:00 ~ 14:00 (1.0)	施工計画の 作成・運用・管理	・施工計画書の目的・基本事項 ・作成に当たっての留意点 等	鹿島建設(株) 土木管理本部 土木工務部 ダムグループ 担当部長 菅原俊幸
	14:10 ~ 15:10 (1.0)	仮設構造物-1	・仮設橋・路面覆工の計画と施工 ・足場・型枠支保工	(株)大林組 生産技術本部 設計第四部 設計第二課 担当課長 山本多成
	15:20 ~ 16:20 (1.0)	仮設構造物-2	・山留め工事の計画及び施工のポイント ・「仮設構造物の計画と施工」概説	清水建設(株) 土木技術本部 技術計画部 技術第2グループ 課長 藤田淳
5/31 (木)	9:00 ~ 10:20 (1.3)	コンクリート-1	・コンクリート材料、レディーミクストコンクリート ・品質管理及び受入検査 ・材料及び品質管理に関する最近の話題	三井住友建設(株) 技術研究開発本部 技術開発センター 土木材料グループ 主任研究員 谷口秀明
	10:30 ~ 11:30 (1.0)	コンクリート-2	・打設計画及び打設 ・不具合事例及びその対策	(株)間組 土木事業本部 土木設計部 基礎技術グループ長 杉山律
	12:30 ~ 15:30 (3.0)	土質・基礎	・基礎、杭の種類と施工方法 ・基礎の安定 ・土質試験(基礎の安定に対して) ・杭の施工計画 ・基礎施工におけるトラブル事例 ・施工時の確認事項(チェックリスト) ・品質管理手法とISO9001	前田建設工業(株) 土木事業本部 土木設計・技術部 設計第1グループ マネージャー 田島直毅
	15:40 ~ 17:00 (1.3)	盛土の品質管理方法	・盛土の目的・特性・変状の発生形態 ・施工と品質管理 ・特に注意の必要な盛土材料:脆弱岩 ・情報化施工	(株)大林組 生産技術本部 技術第二部 課長 光本純
6/1 (金)	9:00 ~ 10:00 (1.0)	工程管理	・工程管理の概要 ・工程管理の手法 ・工程計画の編成 ・工程進捗管理	西松建設(株) 土木部 工事管理課 課長代理 藤本一
	10:10 ~ 11:10 (1.0)	出来形管理	・契約書 ・出来形管理の実際 ・失敗事例の紹介 ・情報化施工 他	大成建設(株) 土木本部 土木技術部 技術・品質推進室 室長 山本泰道
	11:20 ~ 12:20 (1.0)	安全衛生管理-1	・労働安全衛生法及び関連法規	独立行政法人 労働安全衛生総合研究所 建設安全研究グループ 上席研究員 大幢勝利
	13:20 ~ 14:20 (1.0)	安全衛生管理-2	・労働安全衛生法の義務主体 ・災害発生時に問われる責任 ・安全書類のもつ重要性 ・建設機械の作業計画に対する元請の指導 ・事故事例の紹介	(株)竹中土木 技術・生産本部 安全品質環境部 課長 武藤洋
	14:30 ~ 15:30 (1.0)	環境保全対策	・公害苦情の発生状況と対策について ・建設副産物の基礎知識 ・建設廃棄物処理の基準・委託処理 ・建設廃棄物のリサイクル	(株)フジタ 建設本部 エグゼクティブ コンサルタント 阪本廣行
15:30 ~ 15:40	閉講式			

※教科目及び講師については変更することがあります。

平成 24 年度研修 「若手建設技術者のための施工技術の基礎」 申込書

一般財団法人 全国建設研修センター

I309

ふりがな				年齢・性別	
氏名				満才 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
最終学歴	<input type="checkbox"/> 大学院	<input type="checkbox"/> 大学	<input type="checkbox"/> 短大	<input type="checkbox"/> 高専	<input type="checkbox"/> 専門学校
	<input type="checkbox"/> 高校	<input type="checkbox"/> その他	科卒業		
当研修に関する経験年数	年	ヶ月	役職名	<input type="checkbox"/> 事務 <input type="checkbox"/> 技術	
勤務先	(勤務先名)				
	部 課 Tel				
	E-mail @				
勤務先種別	<input type="checkbox"/> 国、地方公共団体	<input type="checkbox"/> 機構、旧公団等	<input type="checkbox"/> 技術センター、財団、社団		
	<input type="checkbox"/> 建設業者	<input type="checkbox"/> コンサルタント等	<input type="checkbox"/> その他		
勤務先所在地	〒 -				
研修経費納入方法	研修会費	<input type="checkbox"/> 振込	<input type="checkbox"/> 持参	宿泊費	<input type="checkbox"/> 振込 <input type="checkbox"/> 持参
前日宿泊 (5月29日)	希望 (<input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない)				

◎ 前日宿泊の希望は、希望(する しない) のいずれかに 印 を記入ください。
 ※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報、研修を円滑に実施するためのものです。
 申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。
 <若手建設技術者のための施工技術の基礎研修>

受講者派遣機関名

〒 - Tel

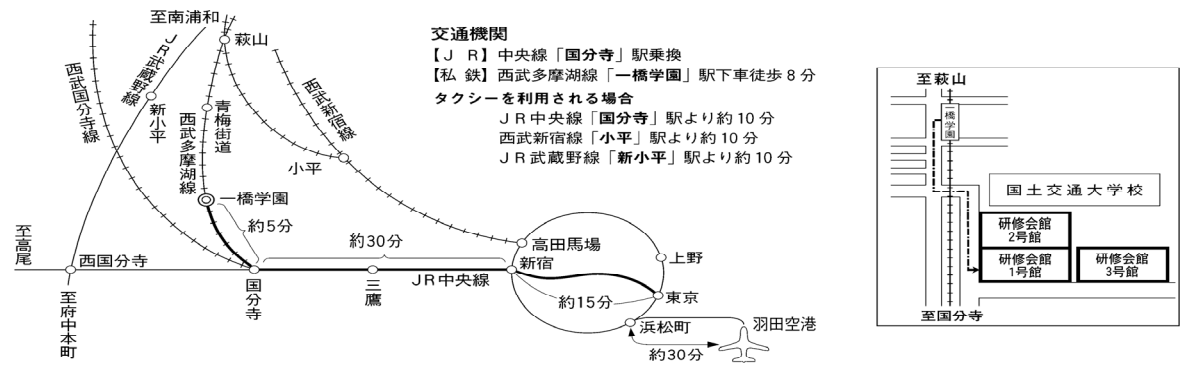
所在地

派遣事務担当者

所属・氏名

< 研修場所 >

一般財団法人 全国建設研修センター
研修会館 ※1号館にお越し下さい。
 〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
 TEL 042 (324) 5 3 1 5 (代)
<http://www.jctc.jp/>



【参考】平成 24 年度、当センターが実施いたします施工管理部門の研修は次のとおりです。

研修名	対象者	日数	研修初日	研修会費(円)	研修名	対象者	日数	研修初日	研修会費(円)
若手建設技術者のための施工技術の基礎	一般	3	5/30(水)	69,000	品質確保と検査	行政	5	9/10(月)	84,000
土木工事積算	行政	5	6/11(月)	75,000	仮設工	一般	5	9/10(月)	79,000
コンクリート施工管理 一品確法、性能規定等の時代に適応する技術の修得	一般	4	6/12(火)	79,000	土木技術のポイントB(施工・監督・検査コース)	一般	4	10/23(火)	78,000
土木工事監督者	行政	5	6/25(月)	79,000	コンクリート構造物の維持管理・補修	一般	3	11/14(水)	64,000
土木技術のポイントA(計画・設計コース)	一般	4	7/10(火)	78,000	施工計画作成演習	一般	3	11/28(水)	69,000
土木施工管理	一般	3	8/1(水)	66,000	建設工事の安全施工	一般	3	H25 2/20(水)	69,000

※「行政」… 国及び地方公共団体、機構、旧公団、公社等の職員を対象とした研修
 ※「一般」… 行政、民間の職員を対象とした研修
 平成 24 年度に実施する研修の実施計画についてはホームページで閲覧できます。ホームページアドレス <http://www.jctc.jp/>